

# 「安保法」発動・共謀罪・社会保障改悪…

安倍政権の

# 暴走ストップ に全力

## 暴走政治こんなに

戦争法＝ 安保法制	南スーダンで活動する自衛隊に、かけつけ警護や宿営地共同防護などの新任務付与をねらう
共謀罪	「テロ等組織犯罪準備罪」と名称を変え、臨時国会で提出をねらう
改憲	「国防軍」を明記、基本的人権を「永久の権利」とした条項を削除する自民党改憲案にもとづく改憲をねらう
社会保障	75歳以上の医療費窓口負担を2割に引き上げ、介護保険の要介護1・2の生活援助などの保険外しなど、大負担増をねらう
原発	四国電力伊方原発(愛媛県)の再稼働を強行
沖縄米軍基地	東村高江でのヘリパッド工事再開を強行 辺野古新基地建設で県との話し合いを拒否。工事再開をねらう



## 小池書記局長が表明

改憲、共謀罪、南スーダンの自衛隊の任務拡大、医療・介護の負担増…。安倍政権は、参院選中は『争点隠し』していた問題を、だまし討ち的に次々と打ち出しています。日本共産党の小池晃書記局長は、「これらの暴走一つひとつを、幅広い国民と力をあわせてストップさせるために全力をつくす」と表明しました(写真)。

# 駅ホームドア設置早く



## 共産党が 視覚障害者団体と 事故現場を調査

都内の地下鉄の駅で発生した転落事故を受け、共産党国会议員団は、東京視覚障害者協会(東視協)と一緒に現場を調査。また東京都議団は、再発防止とホームドアの設置促進などについて都知事あてに申し入れました。

東視協の方から話を聞く山添拓参院議員(手前右から2人目)と吉良よし子参院議員(手前左端)  
=8月25日、東京港区、東京メトロ銀座線青山一丁目駅